

令和3年9月1日

九大名誉教授 太田一也先生資料寄贈について

太田一也先生は九大島原地震火山観測所所長として、噴火災害当時、普賢岳の噴火状況について観測し、行政の災害対策へ防災面での助言を行ってきました。噴火災害から30年、太田先生個人で所有していた噴火災害関連資料について、今回、雲仙岳災害記念館のほうで寄贈を受けることとなり、令和3年9月1日より資料の閲覧ができるようになっています。

◎資料内容

- ・雲仙普賢岳噴火災害など書籍関連資料 1,773点
- ・噴火当時の写真アルバム 853点
- ・岩石、火山灰など 355点
- ・地図、航空写真等 58点

合計約 3,039点

◎閲覧できる場所

雲仙岳災害記念館 2階太田資料室前 閲覧スペース

◎開館時間

午前9時～午後6時（但し、入館は午後5時まで）

◎利用料金

無料 ※貸出やコピーサービスは行っていません。

◎事前申し込み

閲覧希望日時など、所定の申請用紙に記入の上、予め申し込めばスタッフの準備等できます。当日直接申し込みも可能ですが、しばらく待ちいただくこともあります。予めご了承ください。